

名和昆虫研究所見学会

期 日 8月24日(月) 14:00-15:00
(雨天決行)

会 場 名和昆虫博物館(岐阜市大宮町2-18)

集合場所 博物館の北側にある名和昆虫研究所の前
*車の場合、岐阜公園駐車場等をご利用ください(駐車料金はご負担願います)。

対 象 岐阜県博物館協会会員

定 員 20名程度(先着順)
*参加者多数の場合には、順番に見学をいただきます。

参 加 費 無料(研究所特別展の入館料は協会で負担します)

主 催 岐阜県博物館協会
岐阜ブロック部会+こと部会

参加費
無料

*研究所特別展の入館料は協会で負担します。

期日
8月24日(月)
14:00-15:00
(雨天決行)

「岐阜の名和靖」と言えば、ギフチョウの発見者として有名です。そして、農作物の害虫予防のため、昆虫の研究をすすめ、『昆虫世界』などの専門誌の刊行や幻燈機を利用した講演会の開催などによる普及活動を行いました。繰り広げられた精力的な活動は、当時の農業の発展につながりました。

名和氏により1896(明治29)年に設立された名和昆虫研究所は、現在の名和昆虫博物館の北側にある建物です。これは1907(明治40)年に建設され、当時は、「特別昆虫標本室」という名で呼ばれていました。今年は氏の没後100年の節目の年にあたり、「名和靖の生涯と功績」と題した特別展を計画されました。今回初めて、明治に建てられた研究所の内部とゆかりの品が公開されます。

岐阜県博物館協会の岐阜ブロック部会とこと部会とが共催し、この研究所の見学会を計画いたしました。特別公開されている研究所の内部や縁の品々を、名和哲夫館長のお話をうかがいながら見学してみませんか。今回は、小規模館職員等も無理なく参加できるように多くの博物館が休館となる月曜日に開催してみます。

申込 8/21までにお電話あるいはメールにて下記へお申し込みください(先着順)。

みのかも文化の森 西尾まで

電 話 0574-28-1110

メー ル madoka.nishio@city.minokamo.lg.jp